

11701自動車整備業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	8 ～ 9	会社敷地内にて、入社後事務所から作業場に向かう途中、凍結した地面に足を滑らせ転倒した際、寒さで手が冷たいので腕組みしたまま走行していたため、受け身をうまく取れず、左胸部を地面に強打ち、負傷した。	67	2	417	1～ 9人
2	2018	1	11 ～ 12	キャリアカー作成のためキャリアカーの荷台にて作業をしていたところ、キャリアカーの脇に設置した脚立へ移ろうとした際、誤ってバランスを崩し、床面へ落下し、腰部を強打した。	26	1	413	10 ～ 29 人
3	2018	1	16 ～ 17	工場内にて溶接作業中、加工していた金属片が飛び顔に当たった。	58	4	521	1～ 9人
4	2018	1	14 ～ 15	板金作業場へ作業連絡の用事に行って、加工に埋めてある金具につまずき転倒し、膝、腕等を骨折、打撲した。	60	2	416	1～ 9人
5	2018	1	12 ～ 13	お昼休みが始まった時間ではあったが、まだ仕事が途中で午後の仕事のため、オイルを運んでいたところ、滑って転倒し、お尻から落ち左足付け根の股関節の部分を骨折した。	55	2	417	1～ 9人
6	2018	1	9 ～	屋外の出入口（納品口）で、牛乳パックを捨てるため外に出ようとしていた。ドアはオートリターンで、両手が塞がるため、ドアを半開きにして背中で支えて、牛乳パックを台から取り、両手で持って	70	2	371	1～ 9人

			10	振り向いて外へ出ようとしたとき、背中のエプロンの紐がドアノブに引っ掛かり転倒し、左足首を捻挫した。				
7	2018	1	15 ～ 16	工場内に鉄板（厚み21mm×巾935mm×長さ935mm）をセットする際、クレーンに大型の2t吊マグネットを使用した。磁気が弱く上がらなかったためレバーを奥のセット位置から中央にして吊ったところ、上がったがすぐに落下し右手の薬指を骨折した。マグネットレバーを中央にしたのが原因、絶対にしてはいけない作業である。通常は小型の200キロ用マグネットを使用する。	23	2	413	10 ～ 29 人
8	2018	1	8 ～ 9	訪問介護業務のため、訪問先に向かう社用車に同乗（運転手）していたとき、交差点（信号機なし、一旦停止標識なし）を直進しようと進入した際に、左側から直進してきた相手車両と接触した。接触時に車内で頭を強打した。	46	2	417	1～ 9人
9	2018	1	10 ～ 11	自社プラント内にて、原石採取のため脚立（高さ25cm）に上り作業をしていたときに、足元が不安定になり転倒してしまい、その際に左手をついて左手首を骨折した。	60	5	379	1～ 9人
10	2018	2	9 ～ 10	車両置き場除雪のため作業を進めていたところ、路面上の凍結に気付かずスリップ転倒して、凸部分に左脇腹を打撲し骨折負傷した。	69	2	719	10 ～ 29 人
11	2018	2	11 ～ 12	当社作業場で、部品交換が終わったので踏み台から降りるとき、後ろ向きのまま右足を下に着いた際に、部品が置いてあった上に乗ってしまい、右足首をひねって負傷した。	56	3	371	1～ 9人
12	2018	2	17 ～ 18	当社整備工場内で、トレーラーのバンパー交換を行っていた際、被災者と他1名でバンパーの両端を支え、もう1名がバンパーを切断して、バンパーが車体から切り離された際、バンパーの重さに支えきれず被災者の右足に落とした。	43	4	221	10 ～ 29 人
			16	当社工場内にて、4人がかりで燃料給油車について吐出検査の最				30 ～

13	2018	2	17	中、燃料受け入れ側で燃料が急激に燃焼し始め引火、火だるまとなり全身やけどの状態となった。	27	16	512	49人
14	2018	2	16 17	当社工場内にて、4人がかりで燃料給油車について吐出検査の最中、前方燃料受け入れ側で燃料が急激に燃焼し始め引火、火だるまとなり全身やけどの状態となり死亡した。	42	16	512	30 ～ 49人
15	2018	2	15 16	作業場に入ろうとした際に、滑って階段から足を踏み外し、降り口付近の縁部分に左脇腹を強打した。	62	1	413	10 ～ 29人
16	2018	2	16 17	脚立に乗って扉の蝶番にグリスを差していたところ、左足のふくらはぎを痛めた。	58	19	921	10 ～ 29人
17	2018	2	16 17	歩行中、みかん位の大きさの石を踏んで足をひねった。	33	2	523	1～ 9人
18	2018	3	13 14	検査場のシャッターを開けているとき、上の方でひっかかりその修理ではしごをかけて登っているとき、バランスをくずして落下、右足かかとを骨折した。	70	1	371	1～ 9人
19	2018	3	12 13	店舗工場内でコーティング作業をしているとき、時間に追われていたため、急いでポリッシャー電源を抜こうとかがんだ際に、突発的に思わぬ負担が腰にかかってしまい負傷した。	31	19	921	—
20	2018	3	11 12	ショベルカーの右リフトシリンダーロッド側にグリスニップルを取り付け作業中、シリンダーを支えた状態で同作業者に運転操作をしてもらいながらピン穴位置を合わせようとしたところ、左手が車体とシリンダーチューブに挟まり受傷した。	40	7	141	1～ 9人

21	2018	3	17 ~ 18	顧客車両の整備が終わり、ロードテストを実施中、道路左側の茂みから小動物が突然前を横切ったため、咄嗟に右ハンドルを切り緊急ブレーキをかけたところ、車両のタイヤロックがコントロールを失い、ハーフスピン状態で道路右側のガードレールに正面から衝突、車両前部を損傷させた。衝突の衝撃で左足を痛め、一人は車両から降りられない状態で、左大腿骨が折れていることが判明。	42	17	231	30 ~ 49 人
22	2018	3	14 ~ 15	会社前に駐車中の乗用車（客先に納車）に書類を入れようとしたとき、巾10cm深さ5cmの排水溝の開口部に右足が入り、前につんのめりそうになったので左手で体重を支えてコンクリート床についた、このときに左手に激しい痛みを感じ負傷した。	55	2	417	1~ 9人
23	2018	3	9 ~ 10	工場内でトラック荷台の合板を張り替える作業中、作業台（高さ約1m）にベニヤ板（約90cm×180cm）を載せ右手にグラインダーを持ち切っていた。一方からでは切れない長さだったので反対側に移動した後振り向いたところ、グラインダーの電源を切らずに行ったため、回転する刃に左手人差し指先端が接触して切断、及び左手中指に切り傷を負った。	67	8	139	1~ 9人
24	2018	3	9 ~ 10	中古センターの作業場で、高さ235cmの物置棚の最上部に保管していた物入れコンテナケースを確認のため、全高170cmの脚立の3段目（地上高80cm）までのぼりコンテナケースを確認した。その後降りようとしてバランスをくずし、足をステップから踏み外し後ろ向きに地面に落ち後頭部及び背中を打撲した。	73	1	371	1~ 9人
25	2018	3	18 ~ 19	工場内でお客様車両の整備中、部品（ボルト）の劣化に気付かず、作業をすすめ、ボルトが折れた反動で上半身（首）をひねる形となり、首を激しく痛めてしまった。	45	19	921	1~ 9人
26	2018	3	18 ~ 19	工場内を、作業工具を持って移動中、滑って転倒しそうになり、とっさに右足を出したら床に資材があり、両手が塞がっていたため手が出せず、資材にひっかかって右膝をひねり膝を工場の床にぶつけ、右膝を脱臼した。	39	2	529	10 ~ 29 人

27	2018	4	16 ～ 17	塗装ブース内で、塗装前の車の埃を取るべく脚立に登って、布で拭いていたときにバランスを崩して約1m下の網に左肩及び左上側頭部から落ちた。	83	1	371	30 ～ 49 人
28	2018	4	9 ～ 10	工場内で同僚3名とともにエンジン不動車を押しながら移動させる作業中、誤って左前輪タイヤホイールに右手中指を挟み、骨折した。	48	7	231	1～ 9人
29	2018	4	14 ～ 15	車の磨き作業中、後ろに踏み台があることを知らず、しゃがんでしまい、お尻をぶつけ尾骨を折る負傷をした。	25	3	371	100 ～ 299 人
30	2018	5	9 ～ 10	作業場でバンパーの修理中にカッターを使用したところ手が滑り、勢い余って手首を負傷した。	44	8	379	1～ 9人
31	2018	5	11 ～ 12	整備工場にて、リフトを天井からワイヤーで吊して作業をしていたところ、ワイヤーを巻き上げる器具が壊れリフトが落下、リフトとキャタピラ部分に体を挟まれ上半身を打撲、足首を骨折した。	58	4	379	1～ 9人
32	2018	5	10 ～ 11	自動車工場内で4tダンプのタイヤ交換を、大ハンマーを使用し作業していたとき、腰に違和感と痛みがでた。	51	19	921	30 ～ 49 人
33	2018	5	18 ～ 19	自動車整備工場内で、車検作業のため車を移動させ、計測作業中に車をNレンジに入れたと思い降車し前方に歩いていると、車はニュートラルレンジに入っておらず、ドライブレンジのままだったため、車も前進してきて工場の壁と車に挟まれて左太ももを骨折した。	55	7	231	—
34	2018	6	13 ～	資材置場内で材料を確認中、バランスを崩して転倒し、材料の上か	44	2	521	1～

			14	ら落下して胸部と顎を強打した。				9人
35	2018	6	14 ～ 15	工場内でバスの腐食修理作業中に、新しい鉄板が必要となり、何枚も鉄板が立て掛けてあるうち奥の方の鉄板を取ろうとして、手前の鉄板を自分の方に傾けて体で押さえたが、次第に傾いてきて耐えきれなくなり、腕下から足首に鉄板が滑り落ちた。	24	4	521	30 ～ 49 人
36	2018	6	11 ～ 12	会社駐車場で、トラックの左後輪外側タイヤを交換しようとして取り外したとき、車両が動き出したため離れようとしたとき、トラック荷台のフックに作業着が引っ掛かり、引きずられて門扉と車両に挟まれ、左胸と前頭部を負傷した。	30	7	221	1～ 9人
37	2018	6	13 ～ 14	工場板金作業ベイで、修理車の損傷部を粗引き修正するため、ポートタワー（修正機）のフックを損傷部に引っ掛け、引き作業をしていた際、パネルの均し作業をしようとして上から覗き込んだときにフックが外れ、左目に当たった。	41	6	363	50 ～ 99 人
38	2018	6	19 ～ 20	工場内で、天井クレーンの電気コードがクレーンを巻き込んでしまい、修理したあと高さ3mの脚立から下りる際に足を踏み外し、床に落下して尻を打った。	74	1	371	1～ 9人
39	2018	6	19 ～ 20	キャビンのエア漏れ修理中、キャビンの落下防止を怠ったためキャビンが落下し、右手を挟んだ。	29	7	221	10 ～ 29 人
40	2018	7	15 ～ 16	修理車両を左膝をついてみがき作業をしているときに、立ち上がった際、左膝をひねってしまった。	19	19	911	10 ～ 29 人
41	2018	7	15 ～ 16	自社塗装工場内で、4t車のキャブの部分の塗装が終わり、降りようと脚立に足を掛けたとき、バランスを崩して、そのまま車両のロックハンドルに背中が当たり、約1メートル下へ落下し負傷した。	66	1	371	1～ 9人

42	2018	7	8 9	取引先の資材倉庫でフォークリフトの修理をするため、入口の鉄製の門扉から入り、それを閉めようと動かしたところ、レールのストッパーが外れ、右足に倒れてきて親指付近を骨折した。	62	5	419	10 ～ 29 人
43	2018	7	10 11	作業場にて、大型自動車のホイール脱着作業中に、インパクトレンチでホイールナットを外していた際、左手親指をインパクトレンチに巻き込んでしまい、負傷した。	28	7	391	10 ～ 29 人
44	2018	7	7 8	車両出入口の鉄の門扉を開く際に、重くて動きが鈍かったため、先端の柱部に両手を添え押していたところ、門扉下部の突起物に左足内側のくるぶしの下が接触し負傷した。	44	3	391	50 ～ 99 人
45	2018	7	20 21	駐車場でキャリアカーを使用して被災車両を荷台から手動で降ろす作業中、荷台に上がり車両の運転席のドアを開け、車外からサイドブレーキを一時的に下げた途端、キャリアカーと車両を繋いでいたウインチのフックが抜け車両が急激に滑り降りた際、左足と車両が接触し左足甲から裏側にかけて負傷した。	44	6	231	100 ～ 299 人
46	2018	7	13 14	構内整備ピットにて点検車両の受付時、助手席側にキャビンをあげる際に、隣のレーンで車両をリフトアップしようとセットしていたアームに気が付かず足が引っ掛かり、アームに尻餅をつき背骨を打撲した。	51	2	417	1～ 9人
47	2018	8	13 14	サービス工場内で作業中、20?のオイル缶からオイルジョッキに移し替えしている際に、オイル缶の重さにより左肩を脱臼した。	20	19	921	10 ～ 29 人
48	2018	8	15	レンタル車置場でフォークリフトの爪を脱着中に、フォークレールから爪が脱落し、地面に落ちてから左足の上に倒れ、左足を打撲し	62	4	222	10 ～ 29

			16	た。					人
49	2018	8	13 ～ 14	扇風機を持って階段を下りているときに、足を踏み外して転落し、右足首の尺骨骨折を負った。	44	1	413		10 ～ 29 人
50	2018	8	5 ～ 6	台車トラックのタイヤ脱着作業をするため、トラックの後に回ったところ、少し坂道になった場所だったため、サイドブレーキが甘く動き出し、相手方トラックとの間に挟まれ、左鎖骨を折った。	37	6	231		1～ 9人
51	2018	8	15 ～ 16	8t車の飼料運搬車両のタンク補修のため、プロペラシャフトを取り除く作業を行っていたところ、乗り上げ台座から車両が動き後輪Wタイヤの中間部に右足が挟まれ負傷した。	47	7	221		10 ～ 29 人
52	2018	8	16 ～ 17	社内行事の運動会を行っていて、そこでチーム対抗リレーの競技中に転倒し、右足の膝を強打したものである。	36	2	419		50 ～ 99 人
53	2018	8	10 ～ 11	自動車センターで作業後、室内で書類作成を行っていたところ、気分が悪くなり横になって休憩をしていたが、体調が回復しなかった。	39	11	715		1～ 9人
54	2018	9	9 ～ 10	車両の整備中、キングピンを外すためハンマーでたたいたとき、金属片が飛んで首に刺さった。	40	4	521		1～ 9人
55	2018	9	11 ～ 12	13tトラックの整備作業中、オイル交換を終えてフロントグリルを締めようとオイルピット（幅1m×深さ1m）をまたいでトラックまで近づき、フロントグリルを締め終えてオイルピットの右側へ移ろうとした際、バランスを崩して転倒し、ピットの一番上の階段で右脇腹を強打して負傷した。	43	1	416		1～ 9人

56	2018	9	14 ～ 15	整備工場でクラッチオーバーホール作業中、部品交換のためスライ ドハンマー使用中に左手薬指先をハンマーの重りに挟んで、負傷し た。	50	7	364	10 ～ 29 人
57	2018	9	10 ～ 11	工場内で洗車作業時、自動車をスライドレールに乗せて手で押して 移動させているとき、右足を滑らせて転倒し、右肩を打撲・脱臼骨 折を負った。	70	2	418	50 ～ 99 人
58	2018	9	11 ～ 12	工場で車検整備作業中、タイヤを持ち上げようとして、誤って腰を ひねり負傷した。	27	19	611	10 ～ 29 人
59	2018	9	8 ～ 9	出勤時、駐車場でバイクを駐車させようとUターンした際、バラン スを崩してバイクごと倒れ、左足首を骨折した。	48	2	231	10 ～ 29 人
60	2018	9	9 ～ 10	車両の整備中、キングピンを外すためハンマーでたたいたとき、金 属片が飛んで首に刺さった。	40	4	521	1～ 9人
61	2018	9	11 ～ 12	13tトラックの整備作業中、オイル交換を終えてフロントグリルを締 めようとオイルピット（幅1m×深さ1m）をまたいでトラックまで 近づき、フロントグリルを締め終えてオイルピットの右側へ移ろう とした際、バランスを崩して転倒し、ピットの一番上の階段で右脇 腹を強打して負傷した。	43	1	416	1～ 9人
62	2018	9	14 ～ 15	整備工場でクラッチオーバーホール作業中、部品交換のためスライ ドハンマー使用中に左手薬指先をハンマーの重りに挟んで、負傷し た。	50	7	364	10 ～ 29 人

63	2018	9	10 ～ 11	工場内で洗車作業時、自動車をスライドレールに乗せて手で押して移動させているとき、右足を滑らせて転倒し、右肩を打撲・脱臼骨折を負った。	70	2	418	50 ～ 99 人
64	2018	9	11 ～ 12	工場で車検整備作業中、タイヤを持ち上げようとして、誤って腰をひねり負傷した。	27	19	611	10 ～ 29 人
65	2018	9	8 ～ 9	出勤時、駐車場でバイクを駐車させようとUターンした際、バランスを崩してバイクごと倒れ、左足首を骨折した。	48	2	231	10 ～ 29 人
66	2018	9	9 ～ 10	車両の整備中、キングピンを外すためハンマーでたたいたとき、金属片が飛んで首に刺さった。	40	4	521	1～ 9人
67	2018	9	11 ～ 12	13tトラックの整備作業中、オイル交換を終えてフロントグリルを締めようとオイルピット（幅1m×深さ1m）をまたいでトラックまで近づき、フロントグリルを締め終えてオイルピットの右側へ移ろうとした際、バランスを崩して転倒し、ピットの一番上の階段で右脇腹を強打して負傷した。	43	1	416	1～ 9人
68	2018	9	14 ～ 15	整備工場でクラッチオーバーホール作業中、部品交換のためスライドハンマー使用中に左手薬指先をハンマーの重りに挟んで、負傷した。	50	7	364	10 ～ 29 人
69	2018	9	10 ～ 11	工場内で洗車作業時、自動車をスライドレールに乗せて手で押して移動させているとき、右足を滑らせて転倒し、右肩を打撲・脱臼骨折を負った。	70	2	418	50 ～ 99 人

70	2018	9	11 ～ 12	工場で車検整備作業中、タイヤを持ち上げようとして、誤って腰をひねり負傷した。	27	19	611	10 ～ 29 人
71	2018	9	8 ～ 9	出勤時、駐車場でバイクを駐車させようとUターンした際、バランスを崩してバイクごと倒れ、左足首を骨折した。	48	2	231	10 ～ 29 人
72	2018	9	9 ～ 10	車両の整備中、キングピンを外すためハンマーでたたいたとき、金属片が飛んで首に刺さった。	40	4	521	1～ 9人
73	2018	9	11 ～ 12	13tトラックの整備作業中、オイル交換を終えてフロントグリルを締めようとオイルピット（幅1m×深さ1m）をまたいでトラックまで近づき、フロントグリルを締め終えてオイルピットの右側へ移ろうとした際、バランスを崩して転倒し、ピットの一番上の階段で右脇腹を強打して負傷した。	43	1	416	1～ 9人
74	2018	9	14 ～ 15	整備工場でクラッチオーバーホール作業中、部品交換のためスライドハンマー使用中に左手薬指先をハンマーの重りに挟んで、負傷した。	50	7	364	10 ～ 29 人
75	2018	9	8 ～ 9	出勤時、避難扉を利用して2階の事務所へ向かう途中、階段までの廊下が雨で濡れていたため足を滑らせて転倒し、その衝撃で腰椎圧迫骨折を負った。	64	2	413	30 ～ 49 人
76	2018	9	11 ～ 12	工場で車検整備作業中、タイヤを持ち上げようとして、誤って腰をひねり負傷した。	27	19	611	10 ～ 29 人



84	2018	10	13 ～ 14	鉄棒切断用作業台（上下2段）でけがき作業中、上段の作業台から鉄棒が落下し、下段の作業台に置いていた右手が下敷きになり、右手小指を骨折した。	63	4	521	1～ 9人
85	2018	11	8 ～ 9	トラックを止めて荷降ろしするため運転席から降りたとき、段差で右足をひねって小指を骨折し、足首を捻挫した。	59	2	417	10 ～ 29 人
86	2018	11	16 ～ 17	工場内で、ワゴン車に設置されているエアコンプレッサー（約40～50kg）を、バックドアから同僚と一緒に降ろしていた。その際に無理な体勢となり、右腰部に激痛が走り、ぎっくり腰になった。	63	19	612	1～ 9人
87	2018	11	10 ～ 11	車の分解点検中、部品を取り外したとき、部品が鼻に当たり骨折した。	39	6	521	10 ～ 29 人
88	2018	11	16 ～ 17	工場内で車両整備中、部品（約12～13kg）を左手で持ち、右手でサスペンションボルトを緩めようとしたとき、腰を痛めた。	25	19	921	1～ 9人
89	2018	12	8 ～ 9	自動車の修理作業でクランチの点検中、プロペラシャフトを押さえようと棒で押さえていたところ、押さえきれなくなった反動で頭を怪我し、右腕と首に痛みを感じた。外傷性くも膜下出血と診断された。	64	6	121	1～ 9人
90	2018	12	11 ～ 12	整備工場で、フォークリフトの割リムタイプのタイヤ組み替え作業を一人で行っていた。本来、タイヤの空気を抜いて組み替えを行うところ、誤って空気を抜かずにリムボルトを外したため、タイヤチューブが破裂した際、転倒し、左手を骨折や挫傷を負った。	64	4	222	1～ 9人
91	2018	12	9	板金工場内で大掃除中、はしごに乗って窓ガラスの掃除していたところ、足を滑らせて落下した。その際、手を地面につき両手首を骨	64	1	371	10 ～ 29

			10	折した。					人
92	2018	12	11 ～ 12	当社工場の作業場で、脚立を足場に清掃作業をしていた。少し離れた所にあった、ブルーシート入れの蓋を閉めるため、脚立から降りようとしたところ、足を踏み外して転落し、左手首及び左股関節を強打、骨折した。	64	1	371		10 ～ 29 人
93	2018	12	9 ～ 10	会社事務所内でカウンターと机の間で転倒し、カウンターの下部に右足を突っ込み負傷した。	64	2	417		1～ 9人
94	2018	12	15 ～ 16	工場のガラス窓を清掃するため、脚立をタイヤラックに掛け上がっていた際、脚立が滑り落ち、約1m50cmの高さから着地した際に踵を強打し受傷した。	64	1	371		10 ～ 29 人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。